



さの かずや
佐野 和也
(明和)

教育

富士根交流センターに隣接する放課後児童クラブについて

問 富士根南小学校から放課後児童クラブまでの道順と安全確保について。

部長 県道を通るルートと通らないルートを想定し実際に歩いてみた。その結果、県道を通らないルートだと途中人気のない寂しい区間があり歩く時間も5分程長くなる。一方、県道を通るルートにはそのような区間もなく通学路に指定されている事からこちらのルートがよいのではないかという考えでまとまった。

問 横断歩道を渡った後、県道を30メートル程北上し、その後東に30メートル程行って民家の裏を通るということだが、ここは狭いのでもう少し整備する事はできないか。

部長 ここの道は赤道になる。私も実際に歩い

ているが、確かに暗ぼったくてちょっと危ないかなという気はする。ご指摘いただいたので、内部でもう一度協議してみたいと思う。

新入学時の子育て世代支援として

問 体操服やジャージなどを新入学時に支給することはできないか。

部長 小学校の体操服が約4500円、令和7年度入学予定者数が862人を予定しているので約390万円。中学校では体操服とジャージで約1万8500円、入学予定者数が1088人なので約2012万円と合計すると約2400万円となる。市教育委員会としましては物品支給という形ではなく、経済的な理由で教育費の支払いに困っている方に対しては就学援助の支給条件や申請方法を広く周知していきたい。また学校においても少しでも家庭の負担が軽くなるようにリユース品を購入できる機会を設けたり、兄弟姉妹が使用していた学用品を再利用できることを周知していきたいと考えている。



いわむら えみ
岩村 恵美
(無会派)

都市整備

富士花鳥園休園後の跡地について

問 富士花鳥園の事業が札幌市で動物園を運営する事業者へ譲渡されたか。

部長 2月にこの事業者から事業の方向性についての漠然とした相談があった。

問 この事業者は、札幌市の行政指導にも従わず、動物園の運営に必要な届出もなかったとあるが。

部長 事業内容と異なる事業は認められないこと、内容によっては再度新たな開発許可を受ける必要性、開発許可申請に先立ち、富士宮市土地利用事業の適正化に関する指導要綱に基づく土地利用事業計画承認申請の必要がある。また、地元住民への事業説明を実施させ、その結果に応じて、交通安全対策や騒音の対策などの指導を行い、周辺住民の意見にも十分配慮した事業

計画になるよう指導する。

問 この事業者は許可を取った後に、別のことをやり出したり、気になる点が多々あり市内部で連携するという事はあるのか。

部長 市内部の他機関に渡って問題が生じるようなものであれば、色んな部署に声をかけて、事前に問題点をあぶり出すという事は行っている。

市長 この土地は上井出財産区の土地で、管理者は私である。法律に基づいて対応するよう指示した。困ったことで、お引き受けするような代物ではないと認識して、利用の方法については、みんなで協議して、民間の力も借りて対応していきたい。

意見 朝霧の地域は、酪農家の方が多く、皆さん本当に菌が入らないように気をつけている。周辺住民が不安を覚えるような報道もあったことから、必要な情報提供を行って、不安の解消に努めていただきたい。